

# わんぱく学園ニュース

平成16年7月N O 105

文月…

先日、私は久しぶりに三瓶山へ行く機会を得ました。しっとりした恵みの雨にうたれ、潤いある豊かな自然に心癒され、この地に生きている幸せを実感したひとときでした。

そしてその道中、半夏生(はんげしょう)の苗を買い求めました。

そういえば夏至から11日目にあたる日を半夏生とか申しますよね。その日の雨を半夏雨とか……。

さて、6月に楽しんだ「わんぱく学園」の遊びの一部を紹介致します。

## ★焼き肉パーティー (健康の森)

6月13日、木次の健康の森へと出向きました。“緑”ってこんなにも様々な色・香りを楽しませてくれるのか…と。思わず深呼吸した私。

今回は成人吃音者の会(島根セルフヘルプグループ、略称SHG)合同の焼き肉パーティーを思う存分楽しんだ一日でした。

総勢30名の参加でしたが、わんぱく学園の子ども達は、初対面の方にも何ら物おじすることもなく、ボチボチとありのままの自分を出し、ゆったりと過ごしていました。野菜洗い、野菜切り、網にのせる等自分で出来る仕事は分担し合い、どうしてもというところは大人の手を借りながら取り組みました。じりじりと焼き上がった野菜、肉のあの何とも言えない匂いが辺り一面に漂ってきました。持って来たおにぎりを片手に、わいわいガヤガヤと焼き肉のタレを口の回りにつけながら大口でパクついていた子どもら(大人?)でした。焼き肉を食べた後、広～い広場で鬼ごっこやキャッチボール等に汗を流しました。身体を動かした後は、何とまたまた焼きそばづくり。「う～ん…お腹いっぱい～い！」と言いながらも、どうも入るところが違うのか売れゆきは上々。ひとやすみし、健康の森ご自慢の長～いジャンボ滑り台にもチャレンジし、今日の思い出にと全員で記念撮影し、帰路に着きました。

森林浴をあびながらのんびり楽しい一日が過ごせたのは、言うまでもなくSHG会長様をはじめ会員の皆様方の温かなご支援あっての事であり、改めて出合いをありがたく思った野外活動でした。

そして今回そのかけ橋となっていたのが、わんぱく学園のスタッフのひとりである原幸枝先生(平田小学校通級指導教室担当)です。原先生は、島根セルフヘルプグループ(SHG)の事務局として活躍しておられます。

食べるということをありのままに受け入れながら、前向きに生きようということで、2001年4月阿部勝利先生(出雲市阿部小児科医院院長)を初代会長としてSHGが発足しております。

阿部先生がこの4月急逝されたため、現在は吉岡直樹先生(斐川町荏原吉岡医院院長)を二代目の会長として、月一回第3月曜日、夜、斐川町にある直江保育所隣のおもちゃの家で例会を開いております。どなたでも気軽に入会出来るようです。詳しいことを知りたい方は、原幸枝先生まで。

[問い合わせ先] 平田小学校通級指導教室 電話・FAX 0853-63-5222

◆7月の「わんぱく学園」のメニューは下記の通りです。

7月 4日	お休みにしました(ごめんなさい)
11日	荒神谷公園で遊ぼうかぁ～(大雨の場合サリミチル) (えっ!画家に変身? おたのしみに!) 荒神谷の管理棟(南側)前に集合 榎野良樹副校長の携帯(0803888421)迷った時にね。 ※準備物;お茶、帽子(日傘)
18日	安食ひろ校長との粘土遊びに来ない? (お茶でも飲めますかぁ～) 場所 7月18日 “おちらと” 萩岡 址
25日	小伊津の海であそぼ!!(魚つ、貝つ) 鰯飯塚真澄顧問 ※釣さおがある人は持って来てね。餌は準備します。

・集合時間 9時15分 ・集合場所 光人塾前駐車場

・学園の問い合わせ先 土江 和世(電話 62-2667・携帯 09077745913) 文責 土江和